

未来はどうなるか誰も知らない

もう あれから一ヶ月たったなあと思いつつ、今、この日記を書いている。

書いてみると、その人がずんずん僕から離れていくような感じがする。何か僕が僕の胸を抑える様に感じる。僕には好きな人ができたんだ。

しかし、名前も知らないぐらいの女の子である。級友の安田は知っているようだったが、僕には尋ねる勇気がない。

ただ、その人は僕の妻になる人ならなあ、僕は夢を見る、大きな、できっこない夢だが。皆のアイドルの様に、競争がはげしい予感がある。

僕はその人が大好きだ。

しかし、このまま会わないで長い時間が過ぎて行く。彼女に対する、僕の今の、この純粋な気持ちは、年がたつにつれ、僕の心の中からは忘れ、消えて行くものと、大人達は冷たく言う。

しかし、僕は望む。

その人が、せめて、僕を愛するまでに行かなくても、いや、僕のこんな存在を知らなくても、あの子が、他の男の人と、幸福な生活を送る事を望む。

僕の片思いの変びんな、ありし日の出来事としてでも、ここに記し、僕は今の僕の気持ちを永遠に残したい。